（様式１）

平成３１年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） ０２９	**提案機関名**	横須賀三浦地域県政総合センター農政部地域農政推進課

要望問題名

付加価値化のための成分分析

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

ダイコンの有利販売のため、ミネラルが多いと箱に表示していたが、成分分析を行い他産地と比較してほしいとの要望が三浦市の生産者からあった。このため、ダイコンの成分分析を行い付加価値を高めるための証明をしていただきたい。

三浦横須賀の作付面積及び出荷量（平成27年産）

秋冬だいこん　722ha　68,510t

解決希望年限	①１年以内（選択）　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター（選択）　②畜産技術センター　③水産技術センター　④自然環境保全センター

備　考

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	生産環境部品質機能研究課

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可（選択）

試験研究課題名　（①、②、④の場合）

対応の内容等

農業技術センターでは販売に関わる成分保証のための分析は受け付けていませんので、民間の分析機関に依頼してください。分析項目は、日本食品標準成分表掲載のミネラルでよいと思います。また、分析結果は他産地との比較ではなく、日本食品標準成分表掲載値と比較すればよいでしょう。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内

備　考